

今週の株式相場見通し

- * 日経平均 21,000~22,000円 TOPIX 1,570~1,640
- * 期待材料 米中貿易協議進展 中国の経済対策 米・欧・中などの金融緩和
- * 不安材料 業績悪化 米中貿易協議 英国のEU離脱問題 印パ 米財政問題

今週は米中貿易協議の動向が株式市場に影響することが想定される。今週中に米国からライトハイザー通商代表部(USTR)代表とムニューシン財務長官が訪中し、貿易協議に臨む予定。協議は向こう数週間でまとまる見通し(米政府高官)との報道がある一方、中国側の交渉姿勢が後退しつつある(米当局者)との見解も伝わっている。米中貿易協議については、ムニューシン財務長官などの貿易問題に限定した成果を追求するグループと、ライトハイザー-USTR代表などの覇権争いを見据えた対中封じ込め策の一環と位置付けるグループがあり、現時点においても政権内で交渉の進捗状況に関する評価が割れていることが窺える。こうした状況下、トランプ大統領は19日に「中国との交渉は極めて順調に進んでいる」と記者の質問に答えている。トランプ大統領が一期目の成果とすることを望む国境の壁建設や北朝鮮の非核化交渉は、現時点において行き詰まりの気配が濃厚だ。米中貿易協議が進まないために、日本との物品貿易協定(TAG)の交渉入りも遅れており、全米穀物・飼料協会、米国食肉輸出連合会、米国乳製品輸出協会などからTPPや日欧EPA発効も踏まえて、焦りにも似た意見が出ている。大統領にとって米中貿易協議の妥結を急ぎたい局面と思われ、閣僚協議を踏まえて交渉進展が期待される。(3月20日現在、多功 毅)

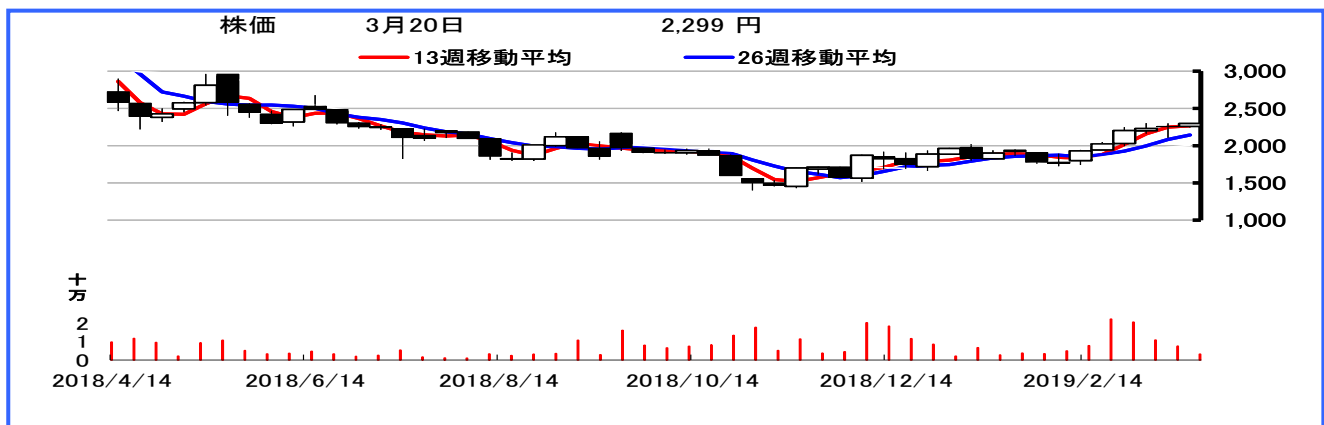
今週の予定

	国内	海外
3/25 (月)	3ヵ月予報(気象庁) アークランドサカモト(9842)本決算	[独]3月IFO企業景況感指数(18:00) [米]アップル発表イベント
26(火)	2月企業向けサービス価格指数(8:50) 3月14・15日の金融政策決定会合「主な意見」 サッカー日本代表国際親善試合 日本×ボリビア	[中]ボアオ・アジアフォーラム(~29日) [米]非常事態宣言無効決議案に対する大統領の拒否権行使を覆すか否かの下院採決 [米]2月住宅着工件数(21:30) [米]1月S&PコアロジックCS住宅価格指数(22:00) [米]3月消費者信頼感指数(23:00)
27(水)	日経平均銘柄入替(昭和シェル除外、出光興産採用) パイオニア(6773)上場廃止 日産 ガバナンス改善特別委員会 最終報告書に関する会見	[ニュージーランド]準備銀行政策金利(10:00) [韓]Smart Factory + Automation World 2019(~29日) [シンガポール]IoT Asia 2019(~28日) [欧]ドラギECB総裁 講演(17:00)
28(木)	12月決算企業の株主総会 集中日	[米]10-12月期GDP改定値(21:30)
29(金)	2月失業率(8:30) 2月鉱工業生産(8:50) 日本循環器学会学術集会(~31日)	[欧]3月消費者物価指数(19:00) [米]1月PCEコア(21:30) [米]2月新築住宅販売件数(23:00)
30(土)	NHK連続テレビ小説 まんぷく最終回	[アラブ首長国連邦]競馬ドバイ杯
31(日)	大塚家具(8186)定時株主総会 KYBの中島社長検査データ改竄問題で引責辞任 JR石勝線夕張支線運行最終日	[中]3月製造業PMI(10:00) [中]3月非製造業PMI(10:00) [ウクライナ]大統領選挙 [トルコ]統一地方選挙

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)
本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

今週の参考銘柄

やまみ (2820) 東証 2 部



	17年6月期		18年6月期		19年6月期(予)		株価(3/20)	2,299 円
	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	業種	食料品
売上高	9,793	3.3%	10,499	7.2%	11,300	7.6%	売買単位	100 株
営業利益	942	-9.0%	983	4.3%	988	0.5%	PER(予想)	21.2 倍
経常利益	940	-9.3%	996	5.9%	980	-1.6%	PBR(実績)	2.7 倍
当期純利益	630	-10.4%	646	2.6%	692	7.0%	ROE(実績)	14.8 %
EPS(円)	98.9		101.5		108.5		配当利回り(予想)	1.0 %
配当金(円)	20.0		20.0		24.0		担当	松本 直志

出所：業績に関する数値は決算短信、決算説明資料より

広島の本社工場(敷地面積 2.5 万㎡)と滋賀の関西工場(敷地面積 2.1 万㎡)を用い、関西を地盤に豆腐、厚揚げ、油揚げの製造販売を行っている。19 年秋の操業開始を目指して富士山麓工場(敷地面積 5 万㎡)を建設しており、関東への進出拠点とする方針。伝統食材、健康食であることから豆腐市場は横ばいで推移しているが、原材料費や人件費、物流費の上昇、小売業の大規模化に伴う価格引き下げ要請の高まり、品質管理精度の向上要請などで中小規模の事業者が廃業に追い込まれるケースが増加している。そのような中、やまみは減価償却費を上回る積極的な設備投資を実施し、自動化による生産性改善や高度な衛生管理を進めた最新鋭工場により、低価格で高付加価値かつ賞味期限の長い商品を大量供給することで、他社からシェアを奪い売上を拡大させている。売上拡大に伴い利益の出る体質への転換が進んでおり、営業利益率は 14 年 6 月期の 4.6%に対して、18 年 6 月期は 9.4%まで改善。19 年 6 月期は 8.7%を計画している。

19 年 6 月期上期決算は前年同期比 3.8%増収、2.2%営業増益。個食向け 150g カット豆腐や焼き豆腐など他社が作れない競争力の高い商品で値上げが進み、全商品平均で前年同期比 2%強の単価アップが実現したことで、利益計画はやや上振れ。主力商品の「もっちり絹厚揚げ」は前年同期比 12.4%増収、「もめんとうふ 3 パック」は 8.4%増収と製品販売も好調。取り組み始めたばかりで規模は小さいが、業務用豆腐はコンビニ、介護食、大手牛丼チェーンなど向けに前年同期比 72%増収となった。自動化を進めた最先端工場を強みにシェアアップを進め、21 年 6 月期に売上 150 億円、営業利益 15.6 億円を目指す方針を示しており、中長期的な業績拡大が期待される。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

特集 銘柄スクリーニング(対象:東証1部上場銘柄)

銘柄コード	銘柄名	株価(3/19)	決算期年/月	経常利益(会社)[百万円]	経常利益(東洋経済)[百万円]	乖離率 東洋経済 予想と 会社予想	決算期年/月	経常利益(東洋経済)[百万円]	増益率 東洋経済 予想	時価総額(億円)
3656	KLab	846	19/12	1,000	2,750	175.0%	20/12	3,000	9.1%	319
4776	サイボウズ	763	19/12	888	1,280	44.1%	20/12	1,500	17.2%	403
4112	保土谷	3,330	19/3	2,300	3,200	39.1%	20/3	3,400	6.3%	280
6789	ロランドDG	2,313	19/12	2,800	3,800	35.7%	20/12	3,900	2.6%	293
7545	西松屋チェ	952	19/2	3,935	5,300	34.7%	20/2	6,300	18.9%	662
6632	JVCケンウ	279	19/3	6,000	7,900	31.7%	20/3	8,900	12.7%	458
6727	ワコム	447	19/3	3,920	5,100	30.1%	20/3	6,700	31.4%	744
5938	LIXILグ	1,439	19/3	34,000	44,000	29.4%	20/3	77,000	75.0%	4,509
3926	オーブンドア	3,330	19/3	1,300	1,680	29.2%	20/3	2,000	19.0%	1,041
4044	セ硝子	2,541	19/3	9,000	11,500	27.8%	20/3	13,500	17.4%	1,092
6951	日電子	1,922	19/3	5,500	7,000	27.3%	20/3	7,300	4.3%	939
6440	JUKI	1,153	19/12	6,800	8,600	26.5%	20/12	8,900	3.5%	344
3458	CRE	963	19/7	1,900	2,400	26.3%	20/7	3,300	37.5%	251
7599	IDOM	326	19/2	2,000	2,500	25.0%	20/2	4,800	92.0%	348
1821	三井住友建	751	19/3	24,000	30,000	25.0%	20/3	31,000	3.3%	1,222
1822	大豊建	3,150	19/3	8,000	10,000	25.0%	20/3	10,500	5.0%	549
9936	王将フード	7,330	19/3	6,095	7,500	23.1%	20/3	8,000	6.7%	1,707
7974	任天堂	31,490	19/3	230,000	280,000	21.7%	20/3	310,000	10.7%	44,612
9697	カブコン	2,445	19/3	16,500	20,000	21.2%	20/3	22,000	10.0%	3,312
7173	東京きらぼし	1,750	19/3	2,900	3,500	20.7%	20/3	3,800	8.6%	536
6814	古野電	1,012	19/2	5,000	6,000	20.0%	20/2	7,000	16.7%	323
8129	東邦HD	2,825	19/3	17,700	21,000	18.6%	20/3	22,000	4.8%	2,211
6820	アイコム	2,254	19/3	2,120	2,500	17.9%	20/3	2,700	8.0%	335
3655	ブレインP	5,910	19/6	760	880	15.8%	20/6	1,010	14.8%	400
2440	ぐるなび	735	19/3	1,300	1,500	15.4%	20/3	2,500	66.7%	358
7970	信越ポリ	813	19/3	8,000	9,220	15.3%	20/3	9,850	6.8%	672
2768	双日	398	19/3	86,000	99,000	15.1%	20/3	110,000	11.1%	4,981
6750	エレコム	3,225	19/3	10,000	11,500	15.0%	20/3	12,700	10.4%	1,374
4849	エンジャパン	3,220	19/3	10,720	12,300	14.7%	20/3	13,500	9.8%	1,601
9025	鴻池運輸	1,822	19/3	10,300	11,800	14.6%	20/3	12,300	4.2%	1,038
1929	日特建	611	19/3	3,320	3,800	14.5%	20/3	3,950	3.9%	268
1762	高松グループ	2,716	19/3	13,000	14,800	13.8%	20/3	16,000	8.1%	1,056
6381	アネスト岩田	981	19/3	4,400	5,000	13.6%	20/3	5,300	6.0%	410
7839	SHOEI	4,460	19/9	3,450	3,900	13.0%	20/9	4,100	5.1%	614
3941	レンゴー	1,004	19/3	25,000	28,000	12.0%	20/3	34,000	21.4%	2,721
6305	日立建機	2,904	19/3	92,000	103,000	12.0%	20/3	110,000	6.8%	6,247
1812	鹿島	1,638	19/3	134,000	150,000	11.9%	20/3	160,000	6.7%	8,659
7245	大同メ	715	19/3	6,900	7,700	11.6%	20/3	8,100	5.2%	340
8018	三共興	484	19/3	1,800	2,000	11.1%	20/3	2,300	15.0%	290
4410	ハリマ化成G	1,088	19/3	4,500	5,000	11.1%	20/3	5,100	2.0%	284
6390	加藤製	2,654	19/3	4,500	5,000	11.1%	20/3	5,100	2.0%	312
9722	藤田靚	2,706	19/12	900	1,000	11.1%	20/12	1,030	3.0%	330
4506	大日本住友	2,787	19/3	55,000	61,000	10.9%	20/3	62,000	1.6%	11,089
8194	ライフコーポ	2,329	19/2	11,000	12,200	10.9%	20/2	12,700	4.1%	1,245
6706	電気興	3,300	19/3	1,850	2,050	10.8%	20/3	2,350	14.6%	465
2681	ゲオHD	1,561	19/3	14,000	15,500	10.7%	20/3	15,700	1.3%	685
1980	ダイダン	2,526	19/3	7,500	8,300	10.7%	20/3	8,500	2.4%	581
6409	キトー	1,742	19/3	5,700	6,300	10.5%	20/3	6,600	4.8%	471
8934	サンフロ不	1,199	19/3	11,800	13,000	10.2%	20/3	15,500	19.2%	585
8572	アコム	401	19/3	77,700	85,500	10.0%	20/3	89,500	4.7%	6,401

* 東京証券取引所は市場区分の見直しを進めており、東証1部に時価総額250億円の基準を設けるとの報道がある。会社四季報春号の発売に伴い、時価総額250億円以上の東証1部上場企業を対象に、今期経常利益予想について東洋経済予想が会社発表予想を上回っており、東洋経済予想が来期についても増益予想となっている企業について3/20に検索したところ359銘柄が該当した。ここでは、その中から今期経常利益予想について会社発表を東洋経済が上回る企業について乖離率上位50社を掲載している。幅を持った予想業績を開示している企業は、下限予想と比較。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきます。ご確認の程、宜しくお願い致します。

いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

■ ■ ■ 山和証券店舗網 ■ ■ ■

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号
加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%(ただし約定代金 230,000円以下の場合は最大 2,700円)の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室